

安倍暴走から市民生活守る予算を！

日本共産党市議団が横山市長に新年度予算要望



新年度予算に関する要望書を横山公一市長に手渡す井之川博幸市議、右は大東宣之市議

日本共産党市議団（井之川博幸、大東宣之）は、このほど、安倍政権の暴走政治から沼田市が防波堤となって、市民が安心して暮らしていけるよう特段の配慮を行うとともに、新年度の予算編成にあたり、49項目の「新年度予算要望書」を横山公一市長及び宇敷重信教育長に提出しました。

要望書ははじめに、先の総選挙で安倍首相は国民の信任を得たと言っているが、自民党の得票は有権者比で見ると、比例代表選挙で17%、小選挙区選挙で24%に過ぎず、与党が3分の2を超える議席を得たのは、小選挙区制というマジックがつくりだした「虚構の多数」にほかならないことを示すとともに、選挙後の世論調査で、「憲法改定・消費税10%・集団的自衛権行使容認・アベノミクス」などの安倍政権の政策への批判が軒並み過半数を超えていることを示し、安倍政権の政策に「先はない」ことを指摘しました。

そのうえで、安倍政権が示した国の来年度予算の内容が、大企業減税・軍事費突出・介護報酬引き下げ・年金実質減額・高齢者医療窓口負担引き上げ・生活保護費減額など、大企業には甘く、国民には冷たい内容になっていることを指摘し、安倍政権の悪政から市民の暮らしを守る予算編成をするよう要望しました。

新型インフルエンザ等対策行動計画がパブリックコメントに

市健康課は、新型インフルエンザ特別措置法第8条により、「沼田市新型インフルエンザ等対策行動計画」の原案を作成、市ホームページで公開し、策定するための市民意見の公募（パブリックコメント）を行います。期間は、1月19日から2月18日まで。大いに意見を提出しましょう。

地域の子どもも事業所内保育所に

子ども・子育て新制度では、事業所内保育所が地域において保育が必要な（一定の数の）子供を受け入れれば、地域型保育事業として市町村の認可が受けられます。新年度から対象になるのは、利根中央病院のどんぐり保育所と内田病院のひだまり保育所です。

都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更を審議

第36回沼田市都市計画審議会開催

21日、沼田市役所において群馬県が策定した都市計画区域の整備などの変更についてを審議する都市計画審議会が開催されました。

委員改選後初めての審議会なので、会長に宇敷正沼田商工会議所会頭、副会長に新井均沼田市区長会長を選出し、その後、議案第1号「利根沼田広域都市計画圏 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更について」の審議にうつり、当局から内容の説明を受け、質疑応答後、原案通り決定しました。

都市計画区域および都市計画道路を見直しへ

その他で、「沼田市都市計画基礎調査・見直し方針等作成業務について」の報告があり、国道120号沿線白沢地区、池田地区南部の関越自動車道に接する地区等の都市計画地域への編入、また、長期間にわたって事業が未着手の「都市計画道路」12路線を対象に「都市計画道路の見直し」に取り組んでいくとの報告がありました。

新年恒例 開運祈願！沼田だるま市



威勢のいい掛け声で販売されるだるま

16日、新年恒例の開運祈願「沼田だるま市」が、本町通りを歩行者天国にして開催されました。

2015年1月25日 No.734

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料